

# DEED

## エンジン排ガス希釈装置



Excellence in Particle Measurements

 東京ダイレック株式会社



## 概要

本装置は国連欧州経済委員会 (UN ECE) のワーキンググループPMP (Particle Measurement Programme) が提案している排ガス粒子個数計測フローを採用し高精度なサンプリングを実現。

さらにコンパクト設計、簡易操作などの特徴を有するため設置、移動の際の煩雑さなども軽減され高い移動性も確保。

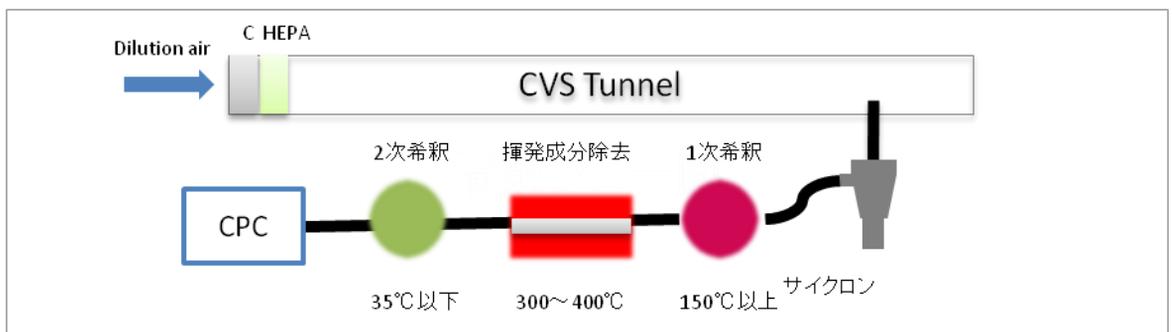
欧州規制EURO5b/6Iに準拠しており、認証、研究試験から耐久試験に至るまで幅広い用途に対応します。

サンプルは最初にCVSTunnelで150°C以上で加熱希釈されます。

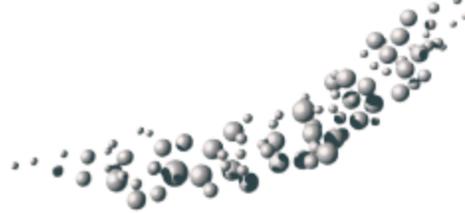
次に、揮発性粒子を蒸発させるために、希釈されたサンプルを300°Cを超える温度で加熱します。その後、CPCが測定可能なレベルまでサンプルを再度希釈し、温度と一緒に粒子濃度を下げます。

## 特徴

- ・PMP仕様への完全な準拠
- ・高精度な粒子濃度の低減の再現性
- ・操作が簡単
- ・機器のダウンタイムが最短
- ・シンプルかつ頑丈な設計
- ・粒子ロスが少ない
  - パージラインが長い
- ・高/低希釈率
  - オン/オフヒーター
- ・安定した希釈率 (固体粒子で校正済)
  - 高再現性
- ・リモートでソフトウェアの制御が可能



PMP提案 排ガス粒子個数計測フロー図

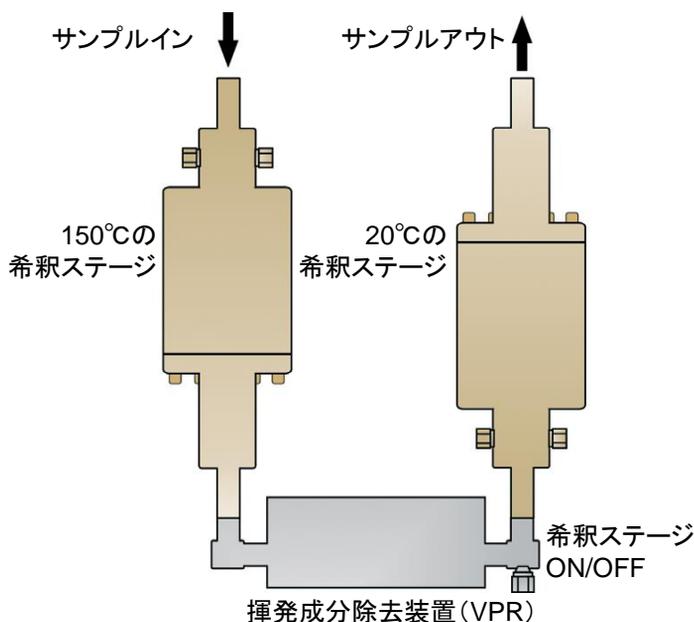


## 構成

Dekati社製エンジン排ガス希釈装置は、第1および第2希釈段階の両方の希釈装置として広く使用されています。

これはDekati社製エンジン排ガス希釈装置を使用する長年の経験と、広い条件下における使用方法についての深い知識に基づいています。

また全ステンレス鋼製のため、頑丈で長期的な使用にも耐える事ができます。



## オプション

### DEED-150 Post- DPFサンプリングプローブ

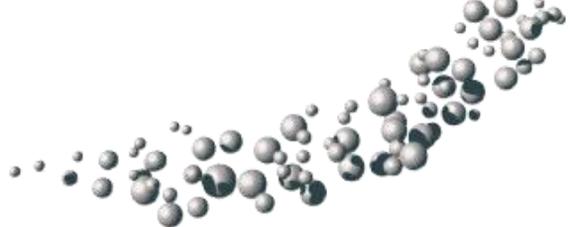
- ・排気ラインに直接DEEDを接続できます。
- ・加熱ステンレス配管により排気微粒子のロスを最小限にします。
- ・穴あきプローブで圧力変動を排除します。

### DEED-300 Pre- DPFサンプリングプローブ

- ・トランジェント運転時においてPMP仕様で規定された希釈率を維持できます。
- ・DAD - 100+DEEDの組合せでより安定した計測が可能となります。
- ・システム全体での希釈率を40,000倍まで上げることができ、Pre-DPFにおけるCPC計測を可能にします。

### FPS-4001加圧空気濾過および乾燥ユニット

- ・粗粒子フィルタ
- ・サブミクロン粒子フィルタ
- ・拡散ドライヤー(ディフュージョンドライヤー)



## 概要

希釈率	: ~100(低希釈率) : ~1000(高希釈率) * セットポイントは注文時に調整可能です
蒸発管の温度	: 300~400°C
蒸発効率	: >99%@30 nmテトラコタン粒子
インレット濃度	: 10000個/cm <sup>3</sup> 以上
粒子濃度の減少ファクター	: PMP推奨に準拠します
通信	: AK-プロトコル使用可能
電源	: 90-240V、~2kW
圧縮エアの要求仕様	: 120~200 SLPM4barゲージ*

\*または最新のPMPの推奨に準拠します



仕様は予告なく変更される場合がありますので、ご了承下さい。

 **東京ダイレック株式会社**

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング  
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)  
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

**TOKYO DYLEC CORP.**

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F  
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276